

濃度計量証明書

環濃第 水-2105280 号
2021年06月07日 発行
発行番号ー 1

株式会社マテック 苫小牧支店 殿

2021年05月17日 (10:25) 付 採取 の試料についての計量結果を、下記の通り証明いたします。

施設名
株式会社マテック 苫小牧支店
第二期最終処分場

試料名
放流水

エア・ウォーター北海道株式会社

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目1-7

計量証明事業所 北海道知事登録 第603号

〒062-0052 北海道札幌市豊平区月寒東2条16丁目1-7

TEL 011-850-5230

環境計量士 (濃度関係) 多羽田 譲

登録番号 第4842号

記

計量項目	計量単位	計量結果	計量方法
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されず(0.0005未満)	アルキル水銀化合物： 昭和46年環告59付表3 ガスクロマトグラフ-ECD法
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	0.0005未満	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物： 昭和46年環告59付表2 還元酸化原子吸光法
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003未満	カドミウム及びその化合物： JIS K0102 55.4
鉛及びその化合物	mg/L	0.01未満	鉛及びその化合物： JIS K0102 54.4 ICP質量分析法
有機燐化合物	mg/L	0.1未満	有機燐化合物： 昭和49環告64付表1 ガスクロマトグラフ-FPD法
六価クロム化合物	mg/L	0.05未満	六価クロム化合物： JIS K0102 65.2.5
砒素及びその化合物	mg/L	0.01未満	砒素及びその化合物： JIS K0102 61.4 ICP質量分析法
シアン化合物	mg/L	0.1未満	シアン化合物： S46環告第59付表1 蒸留・4-ピリジンカルボン酸 -ピラゾール発色CFA法
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.0005未満	ポリ塩化ビフェニル(PCB)： 昭和46年環告59付表4 ガスクロマトグラフ-ECD法
トリクロロエチレン	mg/L	0.01未満	トリクロロエチレン： テトラクロロエチレン： ジクロロメタン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01未満	
ジクロロメタン	mg/L	0.02未満	

備考

「検出されず」とは環境大臣が定める方法において試験結果がその定量限界を下回ることを示しております。

天候：曇り 気温：15℃ 水温：15℃

「～未満」とは、その数値が報告下限値であることを示します。

記

計 量 項 目	計 量 単 位	計 量 結 果	計 量 方 法
四塩化炭素	mg/L	0.002未満	四塩化炭素： 1,2-ジクロロエタン： 1,1-ジクロロエチレン： シス-1,2-ジクロロエチレン： 1,1,1-トリクロロエタン： 1,1,2-トリクロロエタン： 1,3-ジクロロプロペン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004未満	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02未満	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04未満	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3未満	チウラム： 昭和46年環告59付表5 高速液体クロマトグラフ法
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006未満	シマジン： チオベンカルブ： 昭和46年環告59付表6 固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002未満	ベンゼン： JIS K0125 5.2 ヘッドスペース・ガスクロマトグラフ 質量分析法
チウラム	mg/L	0.006未満	セレン及びその化合物： JIS K0102 67.4
シマジン	mg/L	0.003未満	ほう素及びその化合物： JIS K0102 47.4 ICP質量分析法
チオベンカルブ	mg/L	0.02未満	ふっ素及びその化合物： JIS K0102 34.4 JIS K0170 6-6.3.3 蒸留・ランタン-アリザリンコンプレキソン発色 CFA法
ベンゼン	mg/L	0.01未満	アンモニア性窒素： JIS K0102 42.2 インドフェノール青吸光光度法
セレン及びその化合物	mg/L	0.01未満	亜硝酸性窒素： JIS K0102 43.1.2
ほう素及びその化合物	mg/L	11	硝酸性窒素： JIS K0102 43.2.5 イオンクロマトグラフ法
ふっ素及びその化合物	mg/L	0.8未満	水素イオン濃度(pH)： JIS K0102 12.1 ガラス電極法
※アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	33	生物化学的酸素要求量(BOD)： JIS K0102 21, 32.3 隔膜電極法
水素イオン濃度(pH)	—	7.2(21.6°C)	浮遊物質： S46環告59付表9 ろ過乾燥重量法
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	5.3	浮遊物質： ろ過乾燥重量法
浮遊物質	mg/L	3	浮遊物質： ろ過乾燥重量法
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/L	0.5未満	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)： ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)： S49環告64付表4 抽出分離重量法
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	mg/L	0.6	JIS K0102 参考II カラム吸着除去分離法
フェノール類含有量	mg/L	0.5未満	フェノール類含有量： JIS K0102 28.1.3 JIS K0170 5-6.3.4 くえん酸蒸留・4-アミノアンチピリン発色 CFA法
備 考	<p>※アンモニア性窒素×0.4+亜硝酸性窒素+硝酸性窒素として求めています。</p> <p>「～未満」とは、その数値が報告下限値であることを示します。</p>		

